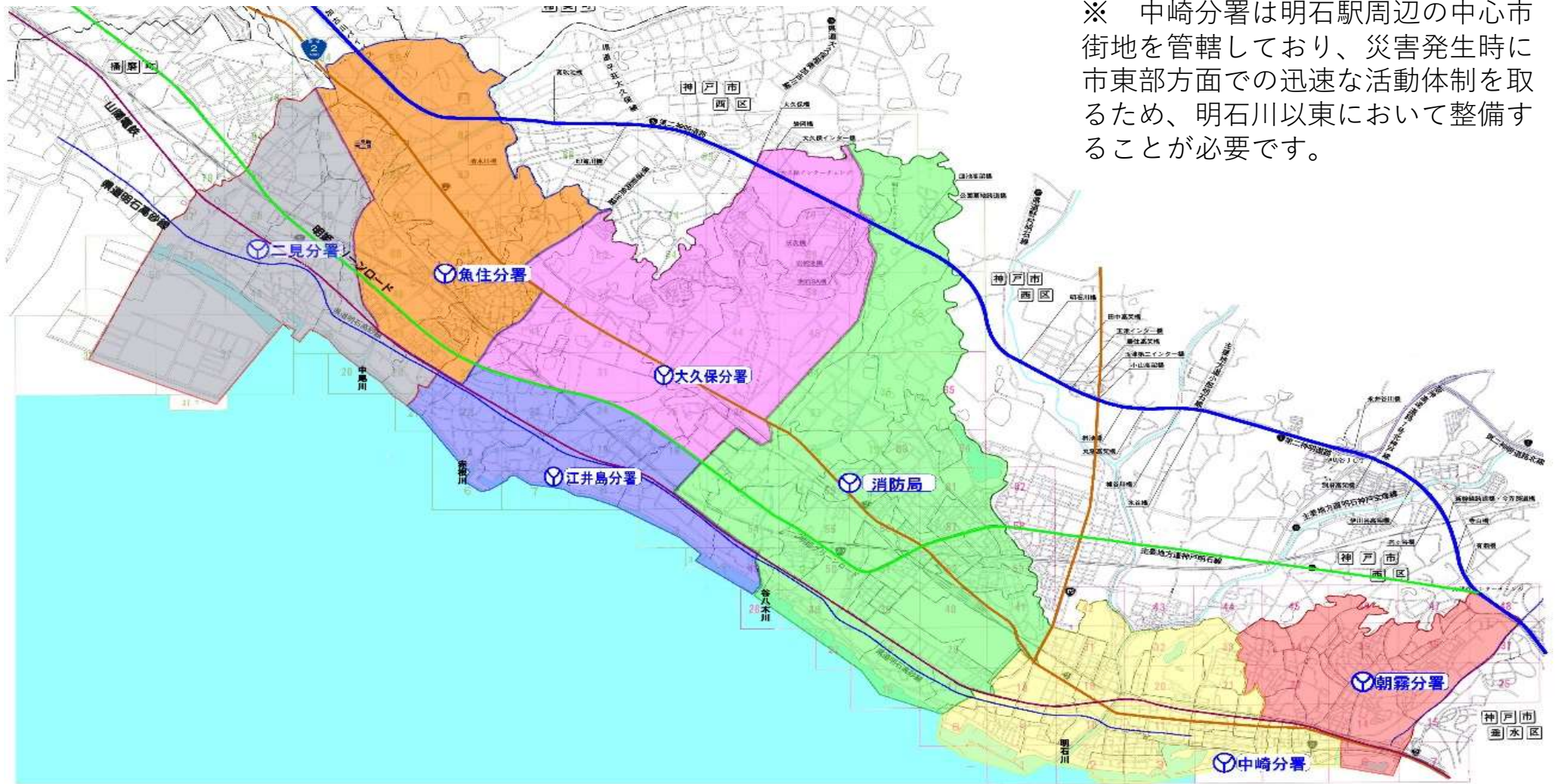


新中崎分署整備に向けた 検討状況と今後の予定

(1)消防署・各分署の管轄図



※ 中崎分署は明石駅周辺の中心市街地を管轄しており、災害発生時に市東部方面での迅速な活動体制を取るため、明石川以東において整備する必要があります。

(2) 中崎分署の現状と課題

所在地：明石市中崎1丁目6-20

竣工：1972年6月

構造：鉄筋コンクリート造4階建

敷地面積：1,473㎡

建築面積：621㎡

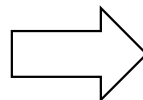
延床面積：2,184㎡

構成施設：下表のとおり

階数等	諸室等
1階	車庫、受付、玄関ホール、便所、倉庫、救急消毒室、救急隊仮眠室、女子仮眠室、女子浴室（脱衣・洗面）
中2階	仮眠室、浴室、脱衣室、便所、リネン室
2階	事務室、厨房、食堂、和室、機械室、会議室、更衣室、調査室、便所
3階（市役所利用）	事務所、更衣室、便所
4階	体力錬成室、便所
付帯施設	駐車場、駐輪場、訓練場、指令システム、空調設備、高圧受電設備、非常用自家発電設備など

課題

- (1)耐震性能の不足（新耐震基準以前の建設）
- (2)老朽化の進行（建築後50年経過）
- (3)維持管理コストの増大
- (4)バリアフリー・ユニバーサルデザインへの対応不足
- (5)津波等の浸水による影響



新中崎分署等整備を検討

配置人員：下表のとおり

2021年1月現在

職名	人数
担当課長	1名
主幹	2名
係長以下	36名
合計人数	39名

配備車両：下表のとおり

車両種別	台数
水槽付消防ポンプ自動車	2台
消防ポンプ自動車	1台
救助工作車	1台
高規格救急自動車	2台
梯子付消防自動車（30m）	1台
緊急作業車	1台
合計台数	8台

(3) 新中崎分署の建設予定地について

○市役所新庁舎建設基本計画素案(2019年12月) 【抜粋】

隣接施設の方向性

中崎分署については、市民の安全・安心に直結する施設であること、また、本庁舎と同様に老朽化が進んでいるにもかかわらず耐震化が完了していない状況であることから、新庁舎とあわせて整備を行う方向で検討を進めます。

なお、整備場所としては、国道28号からのアクセスを考え、現市役所庁舎の敷地の一部などが考えられます。今後、基本設計の中で具体的に検討を行います。

○素案に対する意見公募

中崎分署を建て替えるのであれば、車両の大型化、市庁舎敷地内の安全対策から、国道28号に直接及び水平に面した敷地でなければならない(現分庁舎の北側が最適であると考え)。

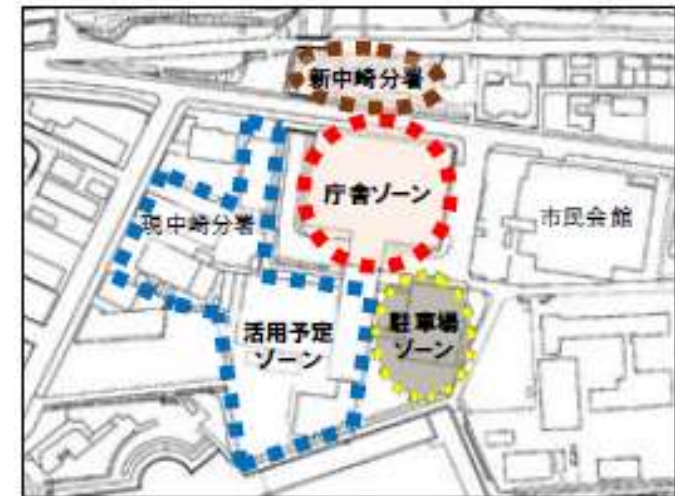
また、南海トラフ地震等による津波被害への対策として、国道28号の北側に並行する市道に消防・救急車両の退避場所を確保すべきである。

なによりも、安全・安心に対する視点から、新庁舎基本計画の策定前に新中崎分署の建替え計画を策定し、旧庁舎等の取り壊し作業前に新中崎分署を完成させておくべきである。

○市役所新庁舎建設基本計画(2020年3月策定) 【抜粋】

隣接施設の方向性

整備場所としては、国道28号からのアクセスを考え、現市役所庁舎敷地に近接した市有地(中崎遊園地の一部)を候補として、今後具体的に検討を行います



(3) 新中崎分署の建設予定地について

建設予定地の要件

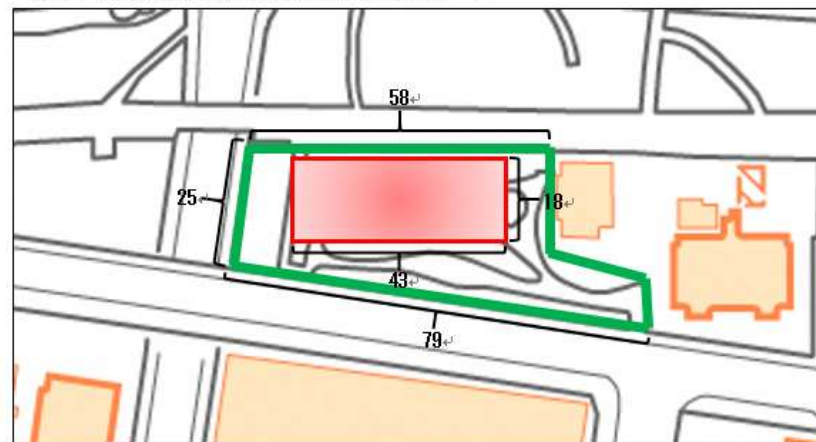
- ◎消防業務に必要な敷地面積を有すること
 - ◎緊急車両の出動に支障がない幹線道路に面すること
 - ◎市民来庁の際交通の便が良いこと など
- ⇒ 要件を全て満たす以下の場所で整備を検討



建設予定地の概要

所在地 明石市相生町1丁目93番6 (旧中崎遊園地の一部)
 敷地面積 約1,993㎡
 用途地域 近隣商業地域 防火指定 準防火地域
 容積・建ぺい率 300%・80%
 交通アクセス JR・山陽電鉄 明石駅
 国道28号沿い、国道2号近接
 水道本管 Φ100 (末端部のため延長接続工事が必要)

建設予定地における新中崎分署棟の整備イメージ



- は建設予定地を表す。
 - は想定する新中崎分署棟を表す。
- ※ 単位はメートルとする。
- ※ 建設予定地の数値は実測値。

(4) 市役所新庁舎建設基本計画策定後の取組について

- 令和2年3月 明石市議会で、市役所新庁舎建設基本計画を報告⇒計画策定
- 令和2年4月～6月 隣接店舗、相生町町内会長、予定地東側マンション管理人に中崎分署の移転について説明（説明会の開催を調整）
- 令和2年11月8日 都市計画変更の説明会実施
- 令和3年1月 新中崎分署棟建設基本計画を策定
- 令和3年3月～4月 隣接店舗、相生町町内会役員会、予定地東側マンション管理組合理事長以下住民の方々に中崎分署の移転について説明
- 令和3年4月30日 明石市都市計画審議会開催
- 令和3年5月17日 予定地が都市施設から削除
- 令和3年9月 予定地の境界確定業務委託を実施
- 令和5年3月7日 明石市議会で、新中崎分署建設の説明を実施
- 令和5年度 基本設計を実施

(5) 地元説明会時におけるご意見について

- 仮設ではなく常設なのか、出動車両の動線はどのようになるのか
- 夜間、サイレンを抑えることはできるのか、夜間の出動頻度は、出動指令の放送は
- 現在は国道28号に出るまでのサイレン音が長いようだが
- 工事期間と階数は、隣接店舗やマンション、住民への説明会は
- 公園としては、いつまで利用できるのか
- 現在の敷地との規模の違いは、建設予定地から北側への出入りは
- 地質調査の結果、建設できないことはあるのか
- 隣接店舗との境界はどうなっているのか
- 消防用設備等点検報告などの予防業務は行うのか、AEDは設置するのか
- 地域には高齢者もいるが、車両台数は減るのか
- しっかりとした建物にすればいいのでは
- 市役所庁舎は何階建てになるのか
 など、意見交換を行いました。
 建て替えに対する反対意見はありませんでした。



(6) 今後のスケジュールと石碑や樹木等の取扱いについて

今後のスケジュール

令和5年度に基本設計、令和6年度で実施設計を行い、
令和7年度と8年度の2か年で建設工事を予定しています。

2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)
基本設計・実施設計 (敷地測量・土質調査)		建設工事	

石碑や樹木等の取扱い

建設予定地内には、市に寄贈された石碑、記念樹、また国の機関が占有している強震計があり、それぞれ寄贈元等と調整済みで、移設や移植について快諾を得ています。また、その他樹木のうち特に松についても移植予定であり、関係課と移設や移植先等について協議を行っています。

移設等の時期は、令和6年度中を予定しています。